

ご協力者の声

MEET 門協の新設にあたり、多くの皆様にご賛同とご協力をいただいております。
お寄せいただいた、あたたかいメッセージをご紹介します。

東北大学
災害科学国際研究所 所長
今村 文彦 様



安全で安心できる未来を創るには、過去の経験や教訓から学び、自らの意識変化や行動変容に結び付けなければなりません。
現場に立ち MEET 門協などの交流施設で学ぶことは沢山あり、様々なヒントに出会う機会になります。

元石巻市立門脇小学校
校長
鈴木 洋子 様



東日本大震災から 10 年が過ぎようとしています。
あの震災を知らない世代も増えてきました。
過去の災害を知ることは、自らの命を守るための最大の防備となるはずで
その伝承に大きな役割を担う施設建設の本事業へのご支援を賜りますようお願いいたします。

アニソンシンガー
遠藤 正明 様



被災していない自分に出来る事は何だろう...？
俺の様な想いを持つ人達は多いと思います。
3.11 を忘れない事、伝えて行く事、我々個々に出来る事は、そんなシンプルな事。
でも、そんなシンプルな事が、実は大変で薄れて行くもんだよね...大切な人の笑顔を守りたい！ 微力ながら 自分も支援させていただきます。

皆さまのご理解とご協力に、いより感謝申し上げます。
2011年の3月11日、救えたはずの大切な命が失われ、日本全国が言葉に出来ない悲しみに打ちのめされました。
私たちは、津波と火災に覆われたこの場所を、人が学び集う施設として再生し、新しい未来をつくるために動き出します。

あなたのご寄付が MEET 門協として具現化し、次世代の命を守る力となります。

どうか、お力添えをお願い致します。



- (ご注意)
- この用紙は、機械で処理しますので、口座記号番号および金額を記入する際は、枠内にはっきりとご記入ください。
また、用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください。
 - この用紙は、ゆうちょ銀行または郵便局の払込機付き A T M でもご利用いただけます。
 - この用紙をゆうちょ銀行または郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
 - 払込みの際、法令等に基づき、ご依頼人様（および代理人様）の運転免許証等、顔写真付きの公的証明書類のご提示をお願いする場合があります。
 - この用紙の通信欄・ご依頼人に記載されたおところ・おなまえ等は、加入者様に通知されます。
 - この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。
なお、備考欄に「口座払」の印字をしたものは、通常貯金口座から指定口座への払込みが行われたものです。

収入印紙
課税相当額以上
貼付

印

March.11
Education &
Exhibition
Theater

Meet the 3.11, Act for the Future
3.11 でつながろう、
未来のために動きだそう



※完成予想図

東日本大震災から 10 年
私たちは 救えた命を、救いたかった命を忘れない。

2021年3月、震災伝承交流施設

「MEET 門協」を新設します。



公益社団法人
3.11 未来サポート
3.11 Future Support Association

私たちと同じ思いは、してほしいから。

2011年3月11日午後2時46分

東日本一帯に最大震度7の激震が走り、その数十分後には未曾有の大津波が沿岸部を襲いました。逃げ惑う人々の声が黒い濁流によってかき消されました。家族の団らんの間だった家々は激流に砕かれ、ガレキとなって道を塞ぎ、私たちの街をも飲み込んでいったのです。日常の営みは一変し、人知をはるかに超える自然の猛威に、深い悲しみと無力感、そして憤りさえも感じながら、底知れぬ不安と恐怖の時を過ごしました。しかし、発災から日を経ずして、国内外から続々と支援の手が届けられました。

そのことは、生きる意味を失いかけるほどの喪失感にあった人々の心に曙光を灯すことでもありました。かけがえのない幾多の命と生活のすべてを奪い去った災害の事実を、決して忘れてはなりません。私たちは、幾代にも渡って伝え広めていく使命があります。MEET 門脇は、皆様と共に3.11を伝え継ぎます。

MEET 門脇でできること

東日本大震災
March.11
3.11を原点に

津波と火災で覆われた
この場所を出会いの場へ



防災教育
Education
つながる人々が
変化する

3.11を知らない世代の
子どもたちへ、
体験を通じた学びの場を



展示
Exhibition
悲しみと願いを示す

大切な命を失った悲しみを、
あなたを守る願いにかえて



映像シアター
Theater
命を守る
希望を伝える

「あの日」の100名の避難
行動をもとに、命を守る
希望を2面シアターで上映



来訪者をつなぐハブ機能

- 施設を利用した地域住民と来街者との出会いの場の創出
- 周辺施設を循環しながら学べるツアー提案や訪問者にあわせてプログラム調整等
- 防災学習プログラム、アプリを使ったフィールドツアーガイドの発着拠点



石巻南浜の実績

南浜つなぐ館：毎年 **1.7** 万人
市民活動拠点：毎年 **5.0** 万人

東北類似施設の実績

気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館
(2019年3月開館)：5カ月で **5** 万人
いわて TSUNAMI メモリアル
(2019年9月開館)：4カ月で **10** 万人

過去被災地の実績

人と防災未来センター（阪神淡路大震災記念施設）
毎年約 **50** 万人来館

門脇・南浜地区年間来訪者 推定 **20** 万人

MEET 門脇年間来訪者 推定 **4.0** 万人

MEET 門脇の整備資金が不足しています

防災教育プログラムの提供や、物販での自主財源の確保に努める他、クラウドファンディングへの挑戦、長期借入により資金集めをすすめてまいります。皆様のご寄付が多くの方々の伝える力になります。

施設整備費用総額 **9,000** 万円

積立金・助成金 **5,500** 万円

不足 **3,500** 万円

「MEET 門脇」新設にあたり、皆様からのご支援をお願いします！

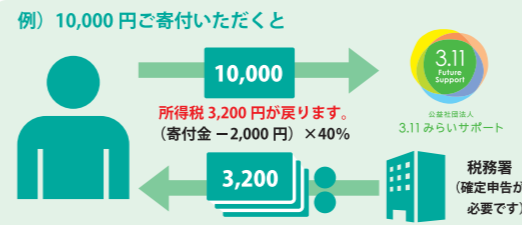
ご寄付はすべて
MEET 門脇施設費に
活用させていただきます



ご寄付のメリット

●寄付金控除

3.11 未来サポートは、内閣府より公益社団法人として認定を受けております。税制優遇の対象です。



●寄付銘板

ご寄付いただいた方のお名前を銘板に記載し、MEET 門脇に掲示させていただきます。



ご寄付の方法

下記郵便局のお振込み用紙でのご寄付の他、クレジットカード決済でのご寄付が可能です。

クレジットカード決済

CARD

MEET 門脇

検索



公益社団法人

3.11 未来サポート

3.11 Future Support Association

〒986-0822 宮城県石巻市中央 2 丁目 8-2
TEL 0225-98-3691 FAX 0225-98-3692
Mail info@311support.com URL http://311support.com/

払込取扱票										通常払込料金 加入者負担							
口座記号番号										金額							
02										千	百	十	万	千	百	十	円
0	2	2	3	0	1					1	1	9	9	7	7		
公益社団法人 3.11 未来サポート										料金		備考					
加入者名 * おところ・おなまえ										金額		備考					
ご依頼人・通信欄 * おなまえ										金額		備考					
皆様のあたたかいご協力に感謝いたします。 「震災伝承館基金」 MEET 門脇へのご寄付 <input type="checkbox"/> 都度寄付 <input type="checkbox"/> 毎月 1,000 円 × () 口 _____ 円										金額		備考					
<どちらかに○をつけてください> * 領収書送付 要・不要 * 寄付者一覧へのお名前の掲載 可・不可										金額		備考					
ご依頼人欄に、おところ・おなまえをご記入ください。(承認番号 第 _____ 号) これより下部には何も記入しないでください。										金額		備考					
日付										金額		備考					
印										金額		備考					

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号										通常払込 料金加入 者負担							
0	2	2	3	0	1					千	百	十	万	千	百	十	円
0	2	2	3	0	1					1	1	9	9	7	7		
公益社団法人 3.11 未来サポート										金額		備考					
加入者名 * おなまえ										金額		備考					
ご依頼人 * おなまえ										金額		備考					
料金額										備考		備考					
備考										備考		備考					

この受領証は、大切に保管してください。